

## (野村町) 野村地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
<ul style="list-style-type: none"> <li>若い人が都会に出て人口が減り、結婚しない独身者が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>野村高校の魅力化応援プロジェクト</li> <li>青年団との共働</li> <li>地域イベントの推進</li> <li>盆踊り大会</li> <li>竹あかり事業</li> <li>のむラブミーティング</li> <li>自治振で話し合い、飲み会</li> <li>関係、交流人口の増加</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>野村 若者マッチング</li> <li>会合や集会のオンライン化</li> <li>ますます交流人口増加</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>防災・安全について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災訓練の実施</li> <li>防災セミナーの開催（南予きずな博）</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域防災マニュアルの作成</li> <li>防災マップの活用</li> <li>町内の防災士の方による防災指導</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>公共交通機関が弱い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>移住マッチングでのオンラインミーティングの活用</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>移住マッチングでのオンラインミーティングの活用</li> <li>無人のデマンドタクシーを試行（双海のような企業とタッグ）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>産業の活性化について （宿泊施設がない、空き家等が多い）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エントハウス（ゲストハウス）</li> <li>空き家、店舗の活用した写真展、イベント</li> <li>緒方ラボ</li> <li>竹あかりの作業所</li> <li>心のバリアフリー-in のむら</li> </ul>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報発信</li> <li>ステッカーの認知</li> <li>多様性のある社会参画による地区の活性化</li> <li>エントハウスとの連携</li> <li>後継者マッチング事業</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>後継者不足で農業弱体化のため荒れた耕作放棄地が増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハンターが増えた</li> <li>新規就農者の定住と支援</li> <li>6次産業化のモデル作り</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>草刈り隊を増やしたい</li> <li>稼ぐ農業とのモデル化</li> </ul>

**【担当者(ファシリテーター)のコメント】**

産業の活性化については、以前地域おこし協力隊として活動されていた方がゲストハウスをされ、地区内の空き家を使って野村の過去の写真を展示するイベントもされていました。

また、みんなが暮らしやすくまた、どんな人でも来やすい町づくりのために自治振興協議会が「心のバリアフリーin のむら」という活動をされました。町内の事業所も快く協力されており、住民の繋がりが町を良くしたい、盛り上げたいという気持ちが強く伝わっていました。

## (野村町) 溪筋地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物できる店がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加工所の移動販売、火・木に行っている</li> <li>・てるてる、さとみさん火・水・金の移動販売（注文できる）</li> <li>・フジ水・土お年寄りの集まり</li> <li>・直売…ブルーベリー、野菜（四郎谷、旭、鳥鹿野2箇所）</li> <li>・コープ</li> <li>・四郎谷の鳥菊</li> <li>・お酒、原井川ストアー、5、6人で大人のサロン、集まり</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たよりなどで情報発信</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化で地域行事ができなくなっている</li> <li>・コロナで行事できにくい</li> <li>・コロナのせいもあり意識が薄れてきた？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お祭りで神輿</li> <li>・松溪こうし</li> <li>・少ないながらも継続（コロナでできず、早くやりたい）</li> <li>・老人クラブと愛護班でクロッキー</li> <li>・亥の子…女の子もやる</li> <li>・炭焼会 史談会</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい体育館ができると盛り上がる、盛り上げる！</li> <li>・誰がやるかが重要！（新しい地域活動の担い手養成）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人暮らしの高齢者が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長谷…LINEでつながっている</li> <li>・鳥鹿野、四郎谷、松溪などサロンがある</li> <li>・移動販売の利用</li> <li>・地元の人が新聞配達で見守り</li> <li>・近くに行ったら声かけ</li> <li>・民生委員の声かけ（給食）</li> </ul>	3	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもとの接点がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クロッキーで交流</li> </ul>		

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川まつり</li> <li>・愛りバー</li> <li>・ほたる観賞会、勉強会</li> <li>・花火大会</li> </ul>	3	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地が荒れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草刈り隊、農青連</li> <li>・地区ごとに白遊会等がある</li> <li>・中山間事業で取り組み</li> </ul>	2	

#### 【担当者(ファシリテーター)のコメント】

「買い物できる店がない」「少子高齢化で地域行事ができなくなっている」という課題に対して、様々な地域での取り組みや資源が上げられ、「4」という達成度になっている。「一人暮らしの高齢者が多い」という課題では、地域のつながりの場や地元での見守りの様子を教えていただいた。また「少子高齢化で地域行事ができなくなっている」という課題に対しては、コロナウイルス感染症の影響を受け、行事のやりにくさが増したことや行事が中止になり地域住民の意識が薄れているのではないかとこの声もあった。しかし、老人クラブ等の地域の団体が地域行事の担い手となり、できることから行事を継続されている。「誰がやるかが重要」との声が出て、体育館ができることに期待もできるので、新たな地域行事の担い手として住民を巻き込み、楽しみながら地域を盛り上げていくことができるのではないかとと思われる。

## (野村町) 中筋地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
・ 自主防災組織	・ 避難訓練 ・ 非常食の試食 ・ 消火栓の点検や使用方法の確認	1	・ 女性防災クラブ ・ 毎年研修
・ 交通の便が悪い	・ 生活交通バス	1	
・ 子どもの声が聞けなくなった	・ 運動会 ・ GG (グランドゴルフ) 大会 ・ クリスマス会 ・ 愛護班 ・ 通学合宿 ・ 相撲 ・ サマースクール ・ お試し地域食堂	3	
・ お祭りの人手不足	・ 地元以外の地区との担ぎ手の交流や高校生の応援	2	・ 地元出身者が帰省して手伝ってもらおう仕組み作り (強化) ・ 中高生の手伝い
・ 今、欲しい物の買い物ができない	・ 引継ぎ店舗ができた ・ 移動販売 (高瀬地区)	3	・ 隣近所の声かけ ・ 高瀬地区以外で回ってもらえる移動販売 (地元店舗が回ってくれたら)

### 【担当者(ファシリテーター)のコメント】

コロナ禍のためお祭りなど地域の活動自体がなかなか出来なかったこと、目標は高くという地域の方の熱い意気込みのため、各課題の達成度は高くはないが、「子供の声が聞けなくなった」という課題に対して、サマースクールや通学合宿、今年度新設された自治振興会の女性部会のお試し地域食堂など積極的に取り組まれている。達成度「1」と評価された「自主防災組織」についても、コロナ流行前は避難訓練・非常食の試食会などが行われており、地域で出来ることとして上げられた「女性防災クラブ」や「毎年研修」にもぜひ取り組んでいただき、あたたかい地域づくりに繋がっていただければと思う。

## (野村町) 大和田地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
・防災意識	・防災訓練の実施	4	防災訓練 部落内で消火訓練の実施 ※日中若い方がいないので日頃家庭で有るもので消化している。
・地域に店がない (買い物難民)	・コープの利用 ・月水金の移動販売 ※集いの場になっている ・フジの移動販売	5	・あさぎりバス補助金体制 ・独自の販売者の検討
・若い人が少ない (消防隊員:・お嫁さん他)	・婚活の継続 ・青年団中心で婚活		・婚活の場の再設定

### 【担当者(ファシリテーター)のコメント】

コロナ禍であっても防災訓練を継続されている。

買い物難民支援については、移動販売やコープにて生活を維持されており、地域で出来ることとして前回同様に独自の移動販売車の検討を上げられている。移動販売は既に「集いの場」として意識されているようで、見守り等の福祉的な側面と結びつくと地域での安心した生活につながるのではないかと期待する。

婚活を推進されているようで、継続しての取組みが期待される。

## (野村町) 横林地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の集落孤立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無線訓練</li> <li>・防災講習会に参加</li> <li>・ドローンを飛ばしてみた！</li> <li>・防災マップの作成</li> <li>・ミニコンボにて土砂除去</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災講習会の継続</li> <li>・各戸・家ごとの避難計画をつくる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区の保安全管理の人手不足と高齢化による耕作放棄地の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農者確保</li> <li>・営農集団ができた</li> <li>・応援隊が行政区で困難になった草刈りを！</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シビエの活用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・集落からの交通の便が悪い（買い物弱者）</li> </ul>		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『地域の足』みんなの♡</li> <li>・地区のタクシー</li> <li>・移動販売車を募る（地区外から）</li> <li>・月に1、2回くらい横林地区で遊びを兼ねた買い物をしての小型バスを走らせたらいい！！</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩いて行ける集い場が少ないため、独居の方が1日誰とも会わない時がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各集落でのおやつ会、おはなし会</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会の復活</li> <li>・おやつ会の回数を増やす</li> <li>・定期的な家庭訪問と声掛け活動</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・独身が多い</li> </ul>		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント</li> <li>・奈良野天満桜、花見とかライトアップに地区の独身者と地区外（県外）の独身者が参加する交流会（宣伝）</li> <li>・婚活イベント</li> <li>・婚活アプリ・結婚支援センターなどの活用</li> <li>・若い子が地区に残ってくれる。帰って来てくれる。</li> </ul>

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
			<ul style="list-style-type: none"> <li>• にぎやかな集いの場づくり</li> <li>• 青年団活動</li> <li>• “かり暮らし”でお酒も♡</li> <li>• 趣味の集まり！</li> </ul>

**【担当者(ファシリテーター)のコメント】**

地域づくり組織の活動が活発で、今後も地区内外の関係人口増加が見込まれる。その結果、これまで住民主体で行われ、現在の人口減少によって難しくなった草刈り等も、応援隊の協力を得て実施できており、今後も人口減少及び少子高齢化に対応していけるような仕組みづくりが行われている。また、高齢者が多い地域としての防災計画等、住み慣れた地域でいつまでも暮らしていけるように地域課題の解決に向けて積極的に取り組まれている。



## (野村町) 惣川地区

地域の課題	地域で行ったこと	地域で出来ること
<b>(病気・病院)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院が遠い。</li> <li>・病院へ行く足がない</li> <li>・夜間病気になったら困る</li> <li>・救急の場合、距離があるので命の危険のリスクが高い</li> <li>・診療所の診療日が減った</li> </ul>		病院については行政に任せるしかない
<b>(生活・暮らし・仕事)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人に来てほしい</li> <li>・1人暮らしで体調の不安がある</li> <li>・働きたくても働く場所がない</li> <li>・年々人口が急激に減っており、1人暮らしが多い</li> <li>・産業がないので、若者が地元に戻ってこない。</li> <li>・後継者がいない</li> <li>・孤独死の心配</li> <li>・水道の水が止まった時に自分で直せない</li> <li>・情報化社会についていけない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり暮らし高齢者や子どもの見守り</li> <li>・ボランティアで時々電話や見守りをしている。</li> <li>・ひとり暮らしの高齢者宅は近所や民生委員さんが日々気を付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住者求む！</li> <li>・移動販売とサロンのコラボ</li> </ul>
<b>(集いの場)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン加入者が減っている</li> <li>・健康スポーツがしたいが仲間がいない</li> <li>・集える場所がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナがおさまったらサロン活動したい。</li> <li>・サロン活動で淋しさを紛らわせている。</li> <li>・サロンで行っていること</li> <li>・梅干しづくり</li> <li>・門松やイルミネーション</li> <li>・鬼こんご</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧友との出会いの場が欲しい</li> </ul>

地域の課題	地域で行ったこと	地域で出来ること
<p><b>(交通・道路や場所の維持)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通の便が悪いため、車の運転ができなくなったら困る</li> <li>ふれあいバス(生活交通バス)が野村まで行ってほしい。</li> <li>台風の後、土砂崩れなど道路状況が悪くなることもある。</li> <li>人口減少による里道などの管理ができない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分館で草刈りや側溝の掃除</li> <li>学校の奉仕作業</li> <li>公園や神社、お寺の掃除</li> <li>公民館に連絡してのけてもらう。(害獣の死骸)</li> </ul>	
<p><b>(空き家、土地・害獣)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人家の近くに荒地や危険な空き家が多く、冬場の火災が心配</li> <li>持家の空き家が古くなり自己での修理が困難になった。</li> <li>イノシシなどの動物が農地を荒らし、人家の近くまで集まる</li> <li>イノシシが増えて被害に対応できない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人で電柵や網を張るなどの対策をしている</li> <li>害獣の目撃情報を共有している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使っていない畑貸します!</li> <li>イノシシやシカなどの捕獲(地元の猟友会)</li> <li>各分館ごとに公園の草刈り</li> </ul>
<p><b>(コロナ禍・イベント)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人と話す機会がなく、地域柄気軽に会えないので会話がな</li> <li>コロナ禍のために集まるイベントが減少。楽しみが減った。</li> <li>昔ながらの行事ができない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土居家で「女子会」や「飲み会」をしたい</li> <li>公民館事業のスマホ教室に参加</li> <li>自治振主催イベントに参加 ※古里デーやお茶会など</li> <li>ボランティア協力する</li> <li>できる範囲で縮小して行っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>惣川でみんなで集まる会</li> </ul>
<p><b>(買い物)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>買い物をする場所が少なく不便</li> <li>新鮮な食材(肉・魚・卵など)が欲しいときに買えない。</li> <li>車がない人の買い物が心配</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>移動販売や生協を利用する</li> <li>デイサービスの時に買い物をする</li> <li>食材は日頃から大目に購入して冷凍ばかり</li> <li>センターまでAコープの配達がある。</li> </ul>	

### 【担当者(ファシリテーター)のコメント】

惣川地区は少子高齢化が進み、地区によっては隣近所に住んでいる人はおらず、話したいし一緒に活動したいができないという方も多い。公民館や自治振が主催してイベントやサロンなどが、非常に楽しみで生きがいと話される方もいるという。しかし、害獣の対策や若い世代や子供が少ないなど、住民では対応しきれない課題があることも惣川地区の現状でもある。少ない人口や限られた資源の中でも、住民が楽しく安心して暮らせる地域にしようと、取り組まれていた。

※ 惣川地区は前回（令和元年度）の座談会を意見交換会方式で開催したため、前回からの達成度の評価はなし

※ 惣川地区は単独で座談会を開催し、3グループでグループワークを実施したため、他の地区より多くの意見が集まっている

## （野村町）大野ヶ原地区

### （地域で行っていること）

- ・地域づくり活動センターに向けた、地域任用職員の雇用。新しい輪が広がり、今までにはない取り組みができるのではと期待。
- ・県外の観光客だけでなく、去年は惣川のデイサービスが小旅行で来られていた。とても喜ばれた。

### （今後地域で取り組みたいこと）

- ・運動会や学習発表会など、子供たちと一緒にやる事業は地域が一体となって盛り上げたい。コロナで繋がりを絶やさないようにしたい。
- ・集会所を利用した、料理会を検討中。

### （地域の課題）

- ・親族などで介護が必要になったときの、どんなサービスがあるかどんな流れかを把握。
- ・お祭りなどのイベントが、コロナでできていない。子供だけでなく大人も一緒に楽しむことが大切だと思う。
- ・年数回でもお茶会・忘年会をしたいが、コロナの事もありやるべきか判断に迷う。
- ・市内や町内で起きた、事件や不審者情報が、大野ヶ原まで情報が伝わらない。特に高齢者は、スマホなどでの情報収集ができないので不安がある。

### 【担当者（ファシリテーター）のコメント】

大野ヶ原地区は、地域の繋がりが強い地域で、コロナによってイベントも自粛をせざるを得ない状況だが、子供たちが楽しめ大人も一緒に楽しめる地域にしたいという思いが、住民さんの意見から感じました。

また、子供たちとの繋がりもあり、この座談会の時に地元の小学生がハロウィンのイベントで会場に来られ、住民の人と関わる子供たちがとても楽しそうに遊ぶ姿をみて、住民間の繋がりを改めて感じました。

※ 大野ヶ原地区は意見交換会方式により開催